



スルーすること、しないこと

情報セキュリティー会社が今年行った調査によると、一日のスマホや携帯の平均使用時間は男子中学生で1.9時間、女子中学生が1.8時間、男子高校生が4.1時間に対して、女子高校生はなんと7時間だったそうです。さらに女子高校生のスマホの所持率は98.1%でLINEの使用率が94.2%という結果が報告されています。スマホをさわっている途中で眠ってしまう「寝落ち」の経験者も40.8%いたとのこと。これでは1日24時間あったにしても寝る時間も勉強する時間も他のいろいろな活動をする時間も足りなくなって当たり前です。

私はfacebookを使っているので、いわゆるSNSの便利さもわかります。すばやく情報を得ることができたり、交友関係を広げられたりとメリットはたくさんあります。しかしSNSトラブルの事例として短文ゆえに誤解が生じることがあります。例えば友だちと待ち合わせをする時「なんでくるの」という短い文章だけだと、そこに来るまでの「交通手段」を聞いているつもりが、「来なくてもいいのになぜわざわざ来るのか」という拒否的な意味にとられてしまうことだってあります。LINEの「既読スルー」ができないから延々と短文のやり取りが続くのは時間の無駄遣いどころか心配のタネになってしまうかもしれません。最近女子中学生も、その使用率が高まってきているのではないかと心配です。このことを当人たちに聞いてみると「やり取りが面倒なら初めから未読スルーにしとけばいい」とのこと。それなりにみんな考えているようです。

ところが、スルーしてしまうと後で困ることが勉強にはたくさんあります。学習段階のキーポイントになる部分が特にそうです。分数・割合・主語と述語の関係・歴史の流れ・世界の国と日本の県・実験の手順・英語のスペルと発音の関係など、どの科目にもきちんと理解しておかなければならないことがあります。逆にここをしっかりとっておけば、少しスルーしてもかまわない部分もわかってきます。学習のメリハリがつけば1日の時間も有効に使えますね！